

連絡先
国土交通政策研究所 日原、千葉
TEL 03-5253-8111
(内線 53-832, 53-838)
直通 TEL 03-5253-8816

平成17年1月26日
国土交通省

中小鉄道事業者が導入しやすい

交通系ICカードシステムの実証実験について

国土交通省国土交通政策研究所では中小鉄道事業者が導入・利用しやすい簡易型のICカード機器（別紙参照）を用いて、運用面の課題を抽出することを目的に、下記のとおり実証実験を執り行います。

1. 期 間：平成17年1月29日（土）～平成17年1月31日
2. 場 所：愛知環状鉄道 新豊田駅、三河豊田駅、北野榊塚駅、
新豊田駅－北野榊塚駅間の車両内
3. 実験概要： 都市鉄道の端末交通手段である都市郊外型の中小鉄道事業者が交通系ICカードシステムを導入する上で、比較的容易に導入できる機器として、ハンディ型のICカードリーダーライターなどの簡易型のICカード機器の有効性を評価するとともに、導入時を想定した運用の流れを確認し、導入にあたっての課題を抽出する。
乗務員モニタ、駅係員モニタには、ハンディ型のICカードリーダーライターなどの簡易型のICカード機器を導入した際に想定される出改札業務を体験して頂き、ヒアリングを行い、ハンディ型のICカードリーダーライターなどの簡易型のICカード機器を導入することの有効性、運用上の課題・改善すべき点を明らかにする。

以上

中小鉄道事業者が導入・利用しやすい交通系ICカード機器

<概要>

■交通系ICカードの普及には資金力の弱い中小鉄道事業者への導入がボトルネックとなるため、段階的に導入が可能で、設置等も比較的容易な簡易な機器が必要であり、下記のような機器で構成される。

<主な構成内容>

- 無人駅にも対応する簡易型ICカード改札機
- 車内改札に対応し、段階的な導入を可能にする車内改札用ハンディ型ICカードリーダーライター

★愛知環状鉄道における運用調査(平成17年1月29日～31日)

運行中の車両内等での検証を行い、実際の利用での課題を抽出する。

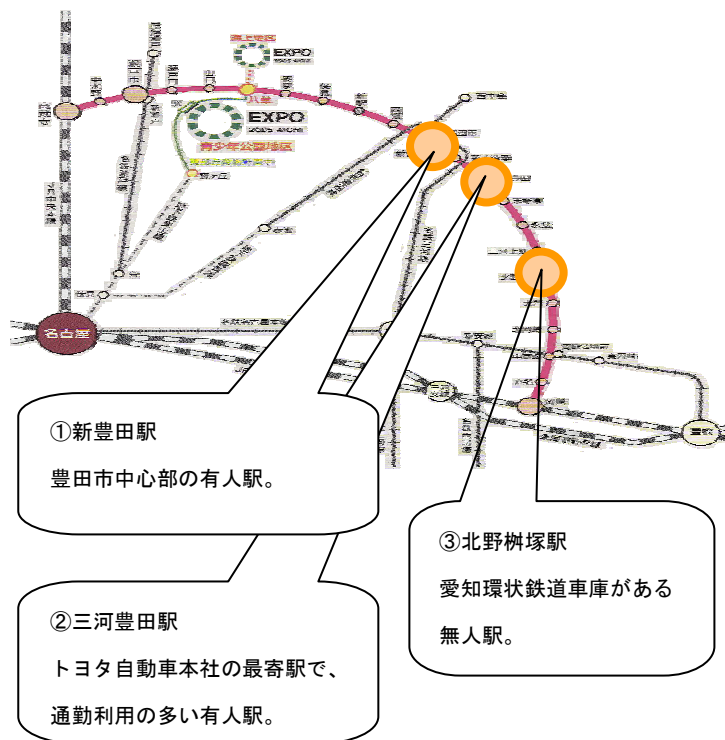
利用者の視点に加え、事業者(車掌、駅係員等)等の視点を含む多角的な視点からの検証を行う。



無人駅での簡易型ICカード改札機とハンディICカードリーダーライターの利用シーン



ハンディICカードリーダーライター



簡易型ICカード改札機設置3駅